経営戦略手法(Management Strategy Methodology)

経営戦略の基本概念

経営戦略:会社が成長するために立てる具体的な計画 → どの事業にお金をかけるか、どの事業を辞めるか、といったことを考える

基本的な分析手法

SWOT 分析:企業やプロジェクトの強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、脅威 (Threats)を分析

「機会」の例:政府が業界のルールを緩めると、新しいビジネスを始めやすくなる

3C 分析:顧客(Customer)、競合(Competitor)、自社(Company)の 3 つの要素を分析 ベンチマーキング(Benchmarking):優れた他社と自社のやり方を比較 → 改善につなげる

製品・サービスの管理

PPM(Product Portfolio Management):

会社が持っているいろいろな製品やサービスを上手に管理して、どれに力を入れるか(お金をかけるか(資金投資)) を決める方法

→ 市場成長率と市場占有率(シェア)の視点から判断 → 問題児、花形、負け犬、金のなる木の4つに分ける

分類	市場成長率	市場占有(シェア)率	説明
問題児(Question	0	×	市場は成長中だがシェアが低い。投資が必要。
Marks)			
花形(Stars)	0	0	高成長・高シェア。収益大、投資も必要。
負け犬(Dogs)	×	×	成長・シェアが低い。収益が少ない。→撤退を
			考える
金のなる木(Cash Cows)	×	0	成熟市場でシェアが高い。安定収益。

提携戦略

垂直統合: モノを作って売る流れ(原材料の調達、製造、流通、販売)の中で、自社の前や後ろにある会社をグループに取り込むこと。子会社にするのはその方法の一つ

アライアンス(Alliance):企業同士が協力して、共通の目標を達成するための提携関係

- → 企業はお互いの強みを活かし、競争力を高めることができる → 自社が持っていない技術を使うことができる
- → 相手の企業がどのくらい協力的かが不確実 → 計画通り進まない可能性

ジョイントベンチャー(Joint Venture):複数の企業が共同で出資し、新しい事業を立ち上げること → 各企業の強みを活用。リスクや利益を共有

物流と管理 ロジスティクス(Logistics):物やサービスを必要な場所へ効率よく運ぶための計画や管理(物流の最適化)。スマホでの配送状況の可視化も含む

技術革新 イノベーション(Innovation):画期的なビジネスモデルの創出や技術革新(例:スマートフォン、キャッシュレス決済、シェアリングサービスなど)

※レボリューション(Revolution):根本的かつ急激な社会・産業の変化(例:産業革命、AI による仕事のあり方の激変、 宇宙旅行、火星移住)

デジタルディスラプション(Digital Disruption): デジタル技術によって従来のサービスをなくしてしまうこと

えいせんりゃくしゅほう 営戦略手法(Management Strategy Methodology)

<mark>経営戦略</mark>: 会社が成長するために立てる美体的な計画 → どの事業にお金をかけるか、どの事業を辞めるか、といっ たことを考える

基本的な分析手法

SWOT分析: 茫葉やプロジェクトの強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、蓍蔵 (Threats)を分析

「機会」の例:散冷が業界のルールを緩めると、新しいビジネスを始めやすくなる

3C分析: 顧客(Customer)、競合(Competitor)、自社(Company)の3つの要素を分析

ベンチマーキング(Benchmarking):優れた他社と首社のやり芳を比較 → 改善につなげる

製品・サービスの管理

PPM(Product Portfolio Management):

会社が持っているいろいろな製品やサービスを上手に管理して、どれに対っているか(お金をかけるか(資金投資)) を決める芳渓

→ 光境散養率と光境皆之。(シェア)の視点から判断 → 問題児、花形、負け光、釜のなる木の4つに分ける

	· / · · >0/111.0 = JP	11 11 10 10 10 10	()(()(())(())(())(())(())(())(())(()(())(())(())(()(())(())(())(())(()(())(())(()(())(())(()(())(()(())(())(()(())(()(())(()(()(()(()(()(()((()((((
分類	いじょうせいちょうりつ 市場成長率	いじょうせんゆう りつ 市場占有(シェア)率	説的
問題児(Question	0	×	光場は成長中だがシェアが低い。投資が
Marks)			必要。
整形(Stars)	0	0	高成長・高シェア。収益大、投資も必要。
責け犬(Dogs)	×	×	一歳寝・シェアが低い。収益が少ない。→
			撤退を考える
全のなる木(Cash Cows)	×	0	一

<mark>華道統合</mark>:モノを作って売る流れ(原物料の調達、製造、流通、販売)の節で、自社の請や後ろにある会社をグループに 取り込むこと。子会社にするのはその方法の一つ

アライアンス(Alliance):企業同士が協力して、共通の首標を達成するための提携関係

- → 菱葉はお笙いの強みを活かし、競争力を嵩めることができる → 自社が持っていない技術を使うことができる
- → 相手の企業がどのくらい協力的かが不確実 → 計画通り進まない可能性

ジョイントベンチャー(Joint Venture):複数の葦葉が共筒で出資し、「新しい「蓴葉を立ち上げること → 答蓋業の強 みを活用。リスクや利益を共有

ロジスティクス(Logistics):物やサービスを必要な場所へ効率よく運ぶための計画や管理(物流の 最適化)。スマホでの配送状況の可視化も含む

イノベーション(Innovation):画期的なビジネスモデルの創出や技術革新(例:スマートフォン、キャ ッシュレス渓済、シェアリングサービスなど)

※レボリューション(Revolution):複挙的かつ診滅な社会・産業の変化(例:産業箪鈴、AI による仕事のあり芳の 激変、等電旅行、火星移住)

デジタルディスラプション(Digital Disruption):デジタル技術によって選案のサービスをなくし てしまうこと

えいせんりゃくしゅほう 営戦略手法(Management Strategy Methodology)

: ☆汁が成長するために立てる具体的な計画 → どの事業にお金をかけるか、どの事業を辞めるか、といっ たことを考える

基本的な分析手法

: 茫葉やプロジェクトの強み(Strengths)、 弱み(Weaknesses)、 機会(Opportunities)、 蓍蔵 (Threats)を分析

「機会」の例:散冷が業界のルールを緩めると、新しいビジネスを始めやすくなる

: 讃客(Customer)、競合(Competitor)、首社(Company)の3つの要素を分析

:優れた他社と自社のやり芳を比較 → 改善につなげる

製品・サービスの管理

会社が持っているいろいろな製品やサービスを上手に管理して、どれに力を入れるか(お金をかけるか(資金投資)) を決める芳渓

→ 光镜散镜率と光镜片着率(ミノエア)の複点から判断 → 問題度 発報 春山光 祭のなる未の4つに分ける

	いじょうせいちょうりつ 市場成長率	いじょうせんゆう りつ 市場占有(シェア)率	世であり 説明	
問題児(Question Marks)	0	×	光場は成長中だがシェアが低い。投資が	
			必要。	
花形(Stars)	0	0	高成長・高シェア。収益大、投資も必要。	
責け犬(Dogs)	×	×		
			を考える	
釜のなる木(Cash Cows)	×	0	成熟市場でシェアが嵩い。愛定収益。	

提携戦略

:モノを作って売る流れ(原材料の調達、製造、流通、販売)の節で、自社の前や後ろにある会社をグループに 取り込むこと。子会社にするのはその方法の一つ

:企業同士が協力して、共通の目標を達成するための提携関係

- → 琵裳はお笠いの強みを活かし、競争力を篙めることができる → 首社が持っていない技術を使うことができる
- → 相手の企業がどのくらい協力的かが不確実 → 計画通り進まない可能性

:複数の茶葉が共覚で出資し、新しい筆葉を立ち上げること → 答だ葉の強

みを活角。リスクや利益を共行

物流と管理

:物やサービスを必要な場所へ効率よく運ぶための計画や管理(物流の

最適化)。スマホでの配送状況の可視化も答む

技術革新

:前期的なビジネスモデルの創出や技術革新(例:スマートフォン、キャ

ッシュレス深済、シェアリングサービスなど)

※レボリューション(Revolution):稂苯的かつ診滅な社会・産業の変化(例:産業革命、AI による仕事のあり芳の けきへん うちゅうりょこう かせいいじゅう 激変、宇宙旅行、火星移住)

:デジタル技術によって従来のサービスをなくし

てしまうこと

Management Strategy Methodology

Basic Concept of Management Strategy

Management Strategy: Specific plans established by a company to achieve growth → Deciding which business areas to invest in and which to abandon

Basic Analysis Methods

SWOT Analysis: Analyzing a company's or project's Strengths, Weaknesses, Opportunities, and Threats

Example of Opportunity: If the government eases industry regulations, it becomes easier to start new businesses

3C Analysis: Analyzing the three elements of Customer, Competitor, and Company Benchmarking: Comparing your company's methods with those of other excellent companies → Leading to improvements

Management of Products and Services

PPM (Product Portfolio Management): A method for effectively managing a company's various products and services, deciding where to invest resources (money) based on market growth rate and market share

Category	Mkt. Growth	Mkt. Share	Description
Question Marks	0	×	Growing market but low share. Requires investment.
Stars	0	0	High growth and high share. Generates large profits but requires investment.
Dogs	×	×	Low growth and low share. Generates little profit → Consider withdrawal.
Cash Cows	×	0	High share in a mature market. Generates stable revenue.

Partnership Strategies

Vertical Integration: Taking control of upstream or downstream operations, often by making them subsidiaries.

Alliance: A partnership where companies collaborate to achieve common goals

Advantages: Companies can leverage each other's strengths and enhance competitiveness → Access to technologies they do not possess

Disadvantages: Uncertainty about the level of cooperation from the partner company → Plans may not progress as expected

Joint Venture: Two or more companies jointly invest in a new business, sharing their strengths, risks, and profits.

Logistics and Management

Logistics: Efficient transport planning and management, including smartphone tracking of delivery status.

Technological Innovation

Innovation: New business models and technologies, like mobile payments and Uber, that improve existing systems.

Digital Disruption: The elimination of traditional services due to digital technologies